

## Message de Mayako

西麻布にある霞町音楽堂に、このたび久保田彰氏製作のチェンバロが導入されました。この交通至便な音楽堂にあるチェンバロをフル活用して、チェンバロがどんな楽器なのかを少しでも多くの人に伝えたい。まだチェンバロに触れたことのない人たちに、チェンバロへの扉を開くことができれば！こんな想いを共有してくれた後輩チェンバリストたちの強力なサポートで、この企画が誕生しました。

昨年11月の初回は、子供から大人まで幅広い年代の方がご参加くださいました。チェンバロの音の出るしくみや講師演奏にいろいろな発見があり、公開レッスンではバッハをチェンバロで演奏する新鮮な喜びを感じていたようです。

早い時期にチェンバロに触れられたら、どれほど豊かな音楽の世界が開花することでしょう。また、ピアノより撥弦楽器であるチェンバロの音色が好きで向いている人もいらっしゃると思います。どうかたくさんの方にチェンバロとの素敵な出逢いがありますように。

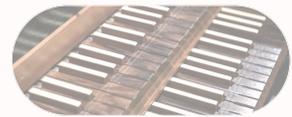
曾根麻矢子

## Profile

### 曾根 麻矢子 *Mayako Sone*

1986年ブルージュ国際チェンバロ・コンクールに入賞後、故スコット・ロスに指導を受ける。1991年エラート・レーベル初の日本人演奏家としてCDデビュー。2003年～09年6年間12回にわたるJ.S.バッハ連続演奏会、2010年～14年全12回のクープランとラモーのチェンバロ作品全曲演奏会にて好評を博した。録音は「J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲」他14枚のソロCDをリリース。出光音楽賞、飛騨古川音楽大賞奨励賞を受賞。2021年春より、HAKUJU HALLを舞台に、バッハの主要作品を数年間にわたって演奏するシリーズをスタートさせた。又、シリーズに合わせた内容で、藤原一弘氏によるバッハオンライン講座をプロデュース。2022年新シリーズ『サロンで聴くフランス貴族の音楽』を企画している。

曾根麻矢子オフィシャル・ウェブサイト <http://mayakosone.com/>



### 辻 文栄 *Fumie Tsuji*

上野学園大学音楽学部オルガン専門卒業。日本オルガニスト協会主催新人演奏会出演。イタリア・コモ国立音楽院修士課程チェンバロ科をディプロマを取得し卒業、同音楽院にてオルガンの1年コース終了、修士リサイタルでは満点の成績を修める。マントヴァの聖バルバラ教会でG.アンテニャーティ作製(1565年)によるオルガンをはじめ、オルガン、チェンバロをイタリア各地で演奏。2019年イタリア・ウルビーノ古楽講習会にてアシスタント通奏低音奏者を務める。イタリア・バロック音楽をテーマにした様々なプログラムによるソロ・リサイタル・シリーズ「イタリア古楽花伝」を東京・葉山・名古屋・神戸などで2020年より毎年行っている。2022年春、ファースト・ソロ・アルバム「イタリア古楽花伝」を発売。現在、桜美林大学芸術文化学群非常勤講師、上野学園大学音楽学部演奏要員。日本チェンバロ協会、日本オルガニスト協会両会員。

辻文栄オフィシャル・ウェブサイト <http://musicadanemo.com/>

### 植山 けい *Kay Ueyama*

2004年パオロ・ベルナルディチェンバロコンクール第2位(イタリア)。これまでにヴェルサイユ宮殿(フランス)、ブリュッセル王立楽器博物館(ベルギー)など欧米各地で公演を行う。2012年CD「ゴルトベルク変奏曲」がフランスディアパゾン誌新人賞、レコード芸術で特選盤並びに朝日新聞推薦盤に選出。2018年ケンブリッジ古楽協会の招聘によりロンドンデビュー。同年CD「バッハ:6つのパルティータ」がレコード芸術準特選盤に選ばれ、2021年ソロリサイタルのライブ録音をハイレブ配信、自社レーベルC&Kよりリリースした。桐朋学園大学ピアノ科、ロンジー音楽院チェンバロ科修士課程(アメリカ)、アムステルダム音楽院チェンバロ科(オランダ)卒業。M.V.デルフト、C.ルセ、H.ドレイフスの各氏に師事。京都市立芸術大学非常勤講師、Kay Music Academy 主催。植山けいオフィシャル・ウェブサイト [www.kayueyama.com](http://www.kayueyama.com)



 **霞町音楽堂**  
KASUMICHO ONGAKUDO

東京都港区西麻布4-2-6 地下1階  
広尾駅から徒歩8分・六本木駅から徒歩11分  
お問合せ：03-6427-2771

お申込はこちら➡

